

身体を売ったらサヨウナラ (2016)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 88分
初公開日 2017/07/01
公開情報 エクセレントフィルムズ
映倫 R15+

【解説】
高学歴で一流新聞社にも勤めていた経歴の一方で、AV女優や水商売の経験も持つ作家・鈴木涼美の同名エッセイを「恋の渦」の柴田千紘主演で実写映画化。監督は「グレイтフルデッド」「下衆の愛」の内田英治。ヒロインの波乱の半生を描くドラマ・パートに、現役AV女優やAV監督のインタビュー映像を織り交ぜて構成。

【クレジット】			
監督	内田英治		
製作	間宮登良松		
	伊藤秀裕	Hidehiro Ito	
企画	加藤和夫		
エグゼクティブプロデューサー プロデューサー	川崎岳		
	佐藤敏宏		
原作	鈴木涼美	『身体を売ったらサヨウナラ』 (幻冬舎文庫刊)	
脚本	伊藤秀裕	Hidehiro Ito	
	内田英治		
撮影	野口健司		
美術	山崎輝		
編集	目見田健		
音楽	小野川浩幸		
主題歌	PALU	PALU	『もしも恋人が』
照明	根本伸一		
録音	土屋和之		
装飾	佐藤希		
出演	柴田千紘	リョウコ	
	小西キス	水沢ナナ	
	久保田悠来	玲	
	内田慈	ケイコ	
	富手麻妙	ユカ	
	原田篤	光	
	新納敏正		

根岸拓哉	
大重わたる	
五十嵐麻朝	
松井薫平	
川上奈々美	咲希
筒井真理子	マユミ
品川祐	高瀬 (特別出演)